

市民会議委員の募集

にかほ市地域防災計画の見直しについて

募集要項について

◆募集人員 3人(予定)

◆任期 平成24年9月から平成25年1月まで(予定)

◆主な仕事 9月から1月までに開催予定の数回の会議に出席し、計画を住民の立場から検討して頂き、見直し案づくりに反映させます。また、防災に詳しい大学教授も加え防災力を高めることも目的としています。

※報酬はありませんが、若干の謝礼を支給します。

◆応募資格 市政に関心を持った18歳以上のにかほ市民。ただし、行政関係者、議会議員、高校生は除く。

◆応募方法 次の事項を記入(用紙は自由)のうえ、郵便、ファクス、Eメールで応募してください。
①住所、②氏名、③年齢、④性別、⑤職業、⑥電話番号

◆選考 応募者多数の場合は、地域、性別、年代等のバランスを考慮し決定します。結果は、8月下旬に応募者全員にお知らせします。

◆応募・問合せ先 防災課

☎ 43・7504
FAX 43・5707
Eメール
bousai@city.nikaho.lg.jp
郵送先
〒018・0192
にかほ市象潟町浜ノ田1



防災に関する講演会及び津波避難地図説明会の開催

東日本大震災の教訓を忘れることなく、いつ発生してもおかしくない災害に対してどう備えるべきか、皆さんと共に考えるための講演会を開催します。

▼日時 7月12日(木) 午後6時〜

▼場所 福祉交流センタースマイル

▼講演内容 「東日本大震災に学ぶ秋田の地震・津波対策について」

講師 秋田大学地域創生センター 地域防災部門 准教授 水田敏彦氏

「にかほ市周辺における地震・津波について」

講師 秋田大学地域創生センター 地域防災部門 寄附講座等教員 鎌滝孝信氏

講演会の前に、4月に全戸配布した津波避難地図の説明を、防災課職員が行いますので、配布された津波避難地図をご持参ください。申込は不要です。たくさんの方の参加をお待ちしています。

▼問合せ先 防災課

☎ 43・7504



防災課：無線統制室

市民会議委員について

地域防災計画の見直し及び策定にあたっては、住民と行政の協働による計画づくりを推進するため、以下のとおり「市民会議委員」を募集します。

緊急速報「エリアメール」の導入
ドコモ、au、ソフトバンクに対応

市では、より多くの方に災害情報を伝達する手段として、ドコモ、au、ソフトバンクが提供する携帯電話向け配信サービスの緊急速報「エリアメール」を導入し、市内で使用されているドコモ、au、ソフトバンクの携帯電話に災害・避難情報を7月1日より一斉配信するサービスを開始します。

登録不要で市内全域へメール配信するため、仕事や観光等で市内にいる人でも受信することができます。

◆エリアメールとは？

国や地方公共団体が配信する災害・避難情報を回線混雑の影響を受けずに受信することができるサービスで、対象エリアにいる利用者に限定して配信されるものです。

◆配信内容 緊急情報(避難指示や勧告等の避難情報、津波・大津波警報、弾道ミサイル等の国民保護情報)

◆配信対象 市内にあるNTTドコモ、KDDI株式会社、ソフトバンクモバイル株式会社の携帯電話(受信するための事前登録は不要で月額使用料・受信料は無料)

※すべての機種がエリアメールに対応しているわけではありません。対応機種についての詳細は各社のホームページで確認してください。

防災あんしんメールに登録しよう！
登録は簡単、安心を携帯しませんか？

上記で紹介した「エリアメール」は緊急時のみ配信するサービスになっていますが、「にかほ市防災あんしんメール」は災害情報以外にも不審者情報や防災無線放送の内容など、より詳しい情報を登録されたメールアドレスに配信しています。

◆登録方法

①左記メールアドレスへ空メールを送信
tonoku@bousai.city.nikaho.akita.jp

②折り返し、会員登録用のメールが返信されます。

③画面に従って会員登録してください。登録情報はメールアドレスとパスワードだけです。

④登録完了のメールが返信され、登録が完了します。



▲登録用QRコード

◆登録に係る注意 迷惑メール防止設定をしている場合は、左記のメールアドレスからメール受信できるように設定してください。

anshin@bousai.city.nikaho.akita.jp

～山での遭難事故に注意しましょう！～

～遭難しないためのポイント～

- ★計画を立てて行動する(日程に余裕をもち気象に注意する)
- ★一人で入山しない(複数で行動し声を掛けあって位置を確認する)
- ★通信手段を備える(携帯電話を身に付ける)
- ★家族に行動予定を伝える(入山場所や帰宅時間を明確にする)
- ★十分な装備を携行する(非常食、発煙筒、雨具などを持つこと)

今年、秋田県では山菜採りによる遭難が多発しています。よく行く山だから、山に詳しいからと自信のある方でも道に迷い遭難するケースがあります。行き慣れた山でも、天候や自分の体調により危険度は変わります。安全を第一に、次のことを守り遭難事故に遭わないようにしましょう。